

電気料金審査専門会合における審議状況と 意見募集の結果について

(趣旨)

第4～7回の電気料金審査専門会合における託送料金審査の審議状況及び意見募集の結果等について報告する。

主なポイント

1. 審議状況等

- 9月18日 第4回電気料金審査専門会合
経営効率化計画、設備投資関連費用、修繕費、スマートメーター
関連費用（北陸、中国、沖縄）
- 10月8日 第5回電気料金審査専門会合
燃料費、購入・販売電力料、公租公課、その他経費・控除収益（北
陸、中国、沖縄）
- 10月22日 第6回電気料金審査専門会合
需要地近接性評価割引、離島供給費、系統連系技術要件（北海道、
東北、東京、中部、北陸、関西、中国、四国、九州、沖縄）
- 10月30日 第7回電気料金審査専門会合
調整力コスト、発電・送配電の設備区分見直し、営業・配電の業
務区分見直し（北海道、東北、東京、中部、北陸、関西、中国、
四国、九州、沖縄）

第8回目以降は、費用の配賦・レートメイクを取り上げるほか、これまでの論点を整理し、査定方針案のとりまとめに向けた審議を行う。

また、資源エネルギー庁において9月1日から10月30日まで募集した託送料金認可申請に対する意見については、別紙のとおり取りまとめられており、当委員会で意見を付して回答する予定。

2. 今後の予定

- 11月6日 第8回電気料金審査専門会合
- ～12月上旬 専門会合で審査
- ～12月中旬 電力取引監視等委員会から経産大臣に査定方針を提出
事業者による補正申請

年 内 経産大臣の認可